

受理番号	受理年月日	件 名 及 び 要 旨	提 出 者	送 付 委員会名
4 年 第 10 号	4. 3. 10	<p>霞ヶ浦二橋建設に関する陳情</p> <p>本同盟が推進する霞ヶ浦二橋は、霞ヶ浦の土浦入りと高浜入りの二つの入り江に橋を架け、北は茨城空港及び東関東自動車道（東関道）水戸線の茨城空港北 IC を経て茨城港常陸那珂港区へ、南は首都圏中央連絡自動車道（圏央道）及び利根川に架かる若草大橋を経て幕張新都心までを繋ぐ、実に壮大な地域振興を図る事業として、平成 8 年の本同盟設立以来、建設促進へ向けた活動を継続して実施している。</p> <p>これまで、霞ヶ浦二橋につながる関連事業については、県道のバイパス整備が着実に進められるなか、圏央道の茨城県内全線開通により、東名高速、中央道、関越道、東北道、常磐道、東関道が接続され、今後ますます交通利便性の向上に期待が寄せられるところである。</p> <p>また、新型コロナウイルス感染症が拡大し、終息が見通せない状況が続く中、東京圏一極集中の人の流れには変化が生じており、「新しい生活様式」により地方への注目度は増し、市町村の地方創生の取組みは強化されていくことが見込まれる。</p> <p>このような状況において霞ヶ浦二橋が整備されることの意義は、交通利便性に加え、地域振興や交流人口の拡大、災害発生時における物資の輸送と避難経路の確保など、茨城県全体にとって大きなメリットであると考えられる。</p> <p>ついては、本同盟を構成する 11 市町村の長年の活動主旨を理解のうえ、下記事項について特段の配慮を賜るよう、お願いする。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 霞ヶ浦土浦入り並びに高浜入り架橋の早期具体化 2 美浦栄線バイパス及び竜ヶ崎阿見線バイパスの整備促進 3 千葉茨城道路及び百里飛行場連絡道路の整備促進 	霞ヶ浦二橋建設促進期成同盟 会長 阿見町長 千葉 繁	総務企画